

【紛争鉱物調達方針】

コンゴ民主共和国およびその周辺国で産出される4鉱物（錫、タンタル、タングステン、金）の中には、虐殺や略奪、性的暴力などの非人道的な行為を繰り返す武装勢力の資金源となっているもの（以下「紛争鉱物」と呼びます）があり、更なる紛争を招く可能性が懸念されています。

川崎重工グループは、人権尊重の観点から、これら紛争鉱物を調達・使用することで、紛争や非人道的行為に加担する意思はありません。今後も、お客様やお取引先様の皆さまと連携を取りながら、紛争鉱物の問題に取り組んでまいります。